



日時：2019年 **8月31日(土)** 13:00 ～ 15:00〔12:30開場〕

場所：熊本保健科学大学 1号館 キャンパステラス

## 研修会

# 医療的ケア児の発達支援における 合意形成に関するワークショップ

## パネリスト

大泉えり（高度医療ケアラー・介護当事者）

岡部 勉（放送大学熊本学習センター所長）

河添博幸（放送大学熊本学習センター客員准教授）

松本武敏

（まつもと在宅クリニック院長・ちいき楽暮客員教授）

進行：佐々木千穂（熊本保健科学大学 ちいき楽暮准教授）

\* 大泉氏はオンライン参加の予定

対象：内容に興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

定員：50名（先着順）

\* 延長コードなど必要なものは各自ご持参ください。

\* 本研修会は「在宅医療助成勇美記念財団」の助成により開催いたします。

\* 悪天候による中止その他の情報は  
Facebookページにて随時案内します。  
右記のQRコードを読み取って  
ください。



### 【申込方法・お問い合わせ先】

準備の都合上、メールで8月20日までに  
お申し込みください。参加費無料。駐車場有。

メール：tiiki@kumamoto-hsu.ac.jp

- ・件名：研修会参加
- ・本文：氏名、職種(任意)等を記入送信



講演会

# 百まで生きる覚悟

## 「身じまい」の作法

令和元年

9月7日 **土**

受付開始

13:00-16:00

入場無料

**会場** 熊本保健科学大学 1号館キャンパステラス 定員 100名

(熊本市北区和泉町 325)

裏面に地図があります。

「ピンピンコロリの理想に反して、現実にはピンピン期とコロリの間には長いヨロヨロ期があってドタリ期を迎える」と、春日キスヨさんは著書『百まで生きる覚悟』に書いています。ヨロヨロ期をどう過ごし、ドタリ期にどう備えるか…超長寿時代の『身じまいの作法』を身につけましょう。

### 当日のプログラム

- 13:00 開場
- 13:30 開会・挨拶
- 13:50 講演 「百まで生きる覚悟」  
・春日 キスヨ 氏
- 14:50 休憩
- 15:00 ていだん 鼎談 「ドタリ期に必要なケア」  
・春日 キスヨ 氏  
・市原 美穂  
・竹熊 千晶
- 15:50 閉会挨拶
- 16:00 閉会

### 《講師》

かすが

春日 キスヨ さん

臨床社会学者  
元松山大学 教授



《司会・進行》竹熊 千晶

熊本保健科学大学 教授

《主催者》市原 美穂

全国ホームホスピス協会 理事長



お問合せはこちらまで

全国ホームホスピス協会 事務局

〒880-0913

宮崎県宮崎市恒久2丁目 19-6

TEL 0985-65-8087 FAX 0985-53-6054

(お電話の受付時間は平日 9:00~17:00 です。)

講師プロフィール

お申込み用紙は裏面に



全国ホームホスピス協会の活動は、日本財団の「ホームホスピスの普及促進事業」の助成を受けています。

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

《講師プロフィール》



かすが  
春日 キスヨ 氏 臨床社会学者

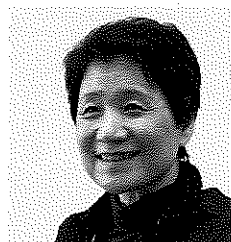
1943年熊本県生まれ。九州大学教育学部卒業、同大学大学院教育学研究科博士課程中途退学。京都精華大学教授、安田女子大学教授などを経て、2012年まで松山大学人文学部社会学科教授。専攻は社会学（家族社会学、福祉社会学）。父子家庭、不登校、ひきこもり、障害者・高齢者介護の問題などについて、一貫して現場の支援者たちと協働するかたちで研究を続けてきた。著書に『介護とジェンダー／男が看とる女が看とる』（1998年度山川菊栄賞受賞）、『介護問題の社会学』、『百まで生きる覚悟 超長寿時代の「身じまい」の作法』など多数。

《主催者》

市原 美穂

全国ホームホスピス協会 理事長  
ホームホスピス宮崎 理事長

宮崎県生まれ。宮崎県に緩和ケア病棟を作る活動から「宮崎をホスピスに」活動を展開。2002年ホームホスピス宮崎理事長に就任し、2004年に「かあさんの家」を開設する。その後ホームホスピスは全国に展開し、2015年に全国ホームホスピス協会を設立。2008年「社会貢献者賞」。2015年「保健文化賞」など受賞多数。著書に「ホームホスピス『かあさんの家』の作り方」など。

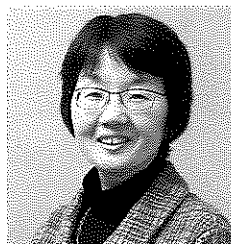


《司会・進行》

竹熊 千晶

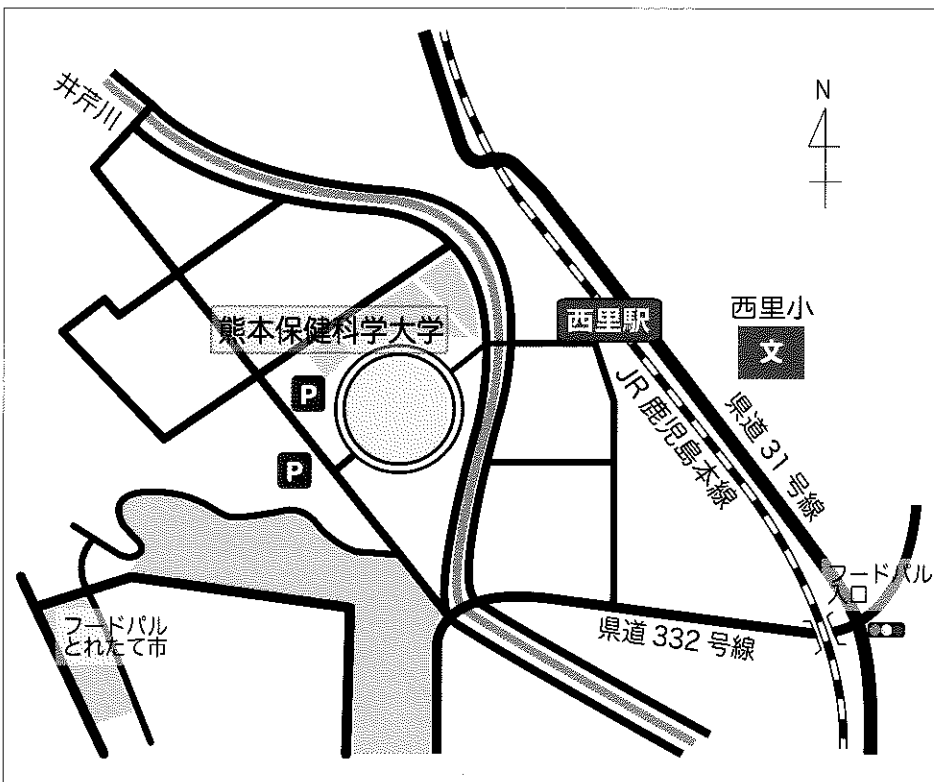
熊本保健科学大学 教授

熊本県生まれ。熊本大学社会文化研究科博士課程修了。公共政策学博士。保健師、看護師として仕事をする中で患者本人と家族の持つ力の大きさに気づき、NPO「老いと病いの文化研究所」を設立。2010年ホームホスピスわれもこう開設。現在、熊本保健科学大学地域包括連携医療教育研究センター“ちいき楽暮”教授。全国ホームホスピス協会理事。



《アクセス》

1. JR 熊本駅から  
鹿児島本線「大牟田・久留米・博多方面（上り）」に乗車。「西里駅」（乗車時間約10分）で下車。西方向に徒歩4分。
2. 熊本交通センターから  
4番のりば「上熊本・西里」経由のバスに乗車。「西里駅前」下車、バス停より徒歩4分。



《会場地図》 熊本保健科学大学 〒861-5598 熊本県熊本市北区和泉町 325

【お申し込みはこちらから】

**FAX 0985-53-6054**

※切日 2019年9月1日（日）

参加者	(代表者)	代表者の連絡先	ご住所 〒
	(ご所属)		TEL FAX
	(同行者)		メール

お申し込み後、参加確認をさせていただく場合がございますので、メールアドレス、電話番号、ご住所はご本人に届くものをご記入願います。なお、お申し込みは、お電話／E-Mail／ホームページ（※）でも受け付けます。それぞれで必要事項をお伝えください。（定員は100名です。定員になり次第受付を締め切らせていただきます。）

※ 全国ホームホスピス協会のホームページからもお申込みいただけます。URL は下記です。

<https://homehospice-jp/2019hh-ks>



日時：2019年9月15日(日) 10:00～14:00〔9:30開場〕

場所：熊本保健科学大学 1号館 キャンパステラス

## 研修会

# 第4回 重度肢体不自由児のための ICTを活用したコミュニケーション支援講座

第1部 10:00-12:00

### 系統的な認知・運動発達支援の重要性

講師：境信哉 (北海道大学 教授)

### 重度肢体不自由児の

### コミュニケーション発達支援システムの紹介

講師：竹島久志 (仙台高等専門学校 教授)

第2部 13:00-14:00

### コミュニケーション発達支援の理論と実際

講師：佐々木千穂 (熊本保健科学大学 准教授)

対象：内容に興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

定員：100名(先着順)

- \* 延長コードなど必要なものは各自ご持参ください。
- \* 本研修会は「公益財団法人ユニバーサル財団研究助成」により開催いたします。
- \* 悪天候による中止その他の情報はFacebookページにて随時案内します。下記のQRコードを読み取ってください。



### 【申込方法・お問い合わせ先】

準備の都合上、メールで8月31日までに  
お申し込みください。参加費無料。駐車場有。

メール：tiiki@kumamoto-hsu.ac.jp

・件名：915研修会参加

・本文：氏名、職種(任意)等を記入送信

主催：熊本保健科学大学 地域包括連携医療教育研究センター  
(ちいき楽暮)

共催：楽暮プロジェクト





日時：2019年 9月16日(月) 10:00～15:00〔9:30開場〕

場所：クローバープラザ（福岡県春日市）506研修室AB

## 研修会

# 第5回 重度肢体不自由児のための ICTを活用したコミュニケーション支援講座

第1部 10:00-12:00

### 系統的な認知・運動発達支援の重要性

講師：境信哉（北海道大学 教授）

### 重度肢体不自由児の

### コミュニケーション発達支援システムの紹介

講師：竹島久志（仙台高等専門学校 教授）

第2部 13:00-15:00

### コミュニケーション発達支援の理論と実際

講師：佐々木千穂（熊本保健科学大学 准教授）

14:00-15:00 事例紹介他

対象：内容に興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

定員：100名（先着順）

- \* 延長コードなど必要なものは各自ご持参ください。
- \* 本研修会は「公益財団法人ユニバーサル財団研究助成」により開催いたします。
- \* 悪天候による中止その他の情報はFacebookページにて随時案内します。下記のQRコードを読み取ってください。



### 【申込方法・お問い合わせ先】

準備の都合上、メールで8月31日までに  
お申し込みください。参加費無料。駐車場有。

メール：tiiki@kumamoto-hsu.ac.jp

- ・ 件名：福岡研修会参加
- ・ 本文：氏名、職種(任意)等を記入送信

主催：熊本保健科学大学 地域包括連携医療教育研究センター  
(ちいき楽暮)

共催：楽暮プロジェクト

